



# 石海小学校だより

校訓 「あかるく なかよく 力いっぱい」

太子町立石海小学校  
NO.9 令和6年1月18日  
発行者:校長 久保田 昌之

## 挑戦・飛躍・笑顔の年に

元日の朝、夢と希望に満ちた新しい年が始まることを願っていましたが、能登半島地震、さらに日航機と海上保安庁の航空機衝突事故という悲しいニュースで新年が始まりました。亡くなられた方のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。



さて、2024年がスタートしました。今年の干支は、甲辰(きのえたつ)。「新しいことを始めて成功する。今まで準備してきたことが形になる。」といった縁起の良い年と言われています。子どもたちが、新しいことにチャレンジし、努力を続けてきた成果が表れることを楽しみにしています。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

## 大谷選手からのプレゼント届く

大谷翔平選手から寄贈されたグローブが冬休み中に石海小学校へも届き、3学期の始業式に全校の前で披露しました。



大谷選手のメッセージにあるように、このグローブが「夢を与え、勇気づけるためのシンボル」となるように活用していきたいと思えます。大谷選手、素敵な贈り物ありがとうございました。

### 大谷選手からのメッセージ

学校関係者各位

貴校ますますご清栄の事とお慶び申し上げます。

ロサンゼルス・エンゼルス・オブ・アナハイムのメジャーリーガー、大谷翔平です。

この手紙は、このたび私が学校に通う子供たちが野球に興味を持ってもらうために立ち上げたプログラムを紹介するためのものです。

この3つの野球グローブは学校への寄付となります。それ以上に私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。

このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、私からのこの個人的なメッセージを学校の生徒たちに伝えていただければ幸いです。

この機会に、グローブの寄贈をさせていただけることに感謝いたします。貴校の益々のご発展をお祈り申し上げます。

野球しようぜ。

大谷翔平



## 校種間連携を深める

1年生は、幼稚園、保育園の皆さんを招待して、「いわみっこフェスティバル」を開催しました。自分たちで工夫して準備したお店屋さんで、園児たちに遊んでもらい交流を深めました。



魚釣りゲーム

5年生は、太子高校の生徒と「英語交流」をしました。太子高校のみなさんが、いろいろな英語のクイズやゲームをしてくれました。年齢の近いお兄さん、お姉さんが楽しく教えてくれたので、子どもたちは笑顔で生き生きと学習していました。



英語ゲーム

## 皮革工場見学…皮から革へ

5年生は、総合的な学習で皮革工場へ見学に行きました。さまざまな工程を経て、皮から革へと変化する様子を学習しました。牛肉も革製品も、牛の命をいただいているということを改めて実感しました。



革の乾燥工程

## 阪神・淡路大震災から29年



1月17日(水)に、地震を想定した避難訓練を実施しました。子どもたちは、阪神淡路大震災だけでなく、東日本大震災についてもよく知らない世代となっています。能登半島地震の現状も踏まえ、命を守るために主体的に判断して行動する力と助け合いやボランティア等の共生の心も育てていきます。

\*\*\*\*\* 教室の窓 \*\*\*\*\*

新しい年になり、いろいろなことに対して「心新たに！」という思いになる今日この頃です。始業式のために体育館に集まってきた児童は、楽しく充実した冬休みを過ごしたであろう「いい顔」をしていました。

1月は「いぬ」、2月は「にげる」、3月は「さる」といいますが、寒さに負けず、あっという間の3学期も精一杯元気に駆け抜けて、新しい学年に向かっていろいろな活動に取り組んで欲しいと思います。3月の終わりに今以上にたくましくなっていると確信しています。

〈文責:教頭 長谷川 大輔〉

・石海小学校ホームページでも、学校の情報を発信していますのでご覧ください。「石海小学校」で検索してください。

・石海小学校PTAは、アルミ缶のリサイクル活動を行っています。校舎北側の通路に回収箱を設置していますのでご協力をお願いします。